

中岡宏夫 ひろおみ 小説家、翻譯家。明治四十二年十一月二日東京生れ
(一九〇一)。本名博夫。號大我、大我生。法政大學英文科中退。読書
房顧問、日本講演協會會員。初の小説を書くも、のち専ら翻譯に従事
した。

著書に『浮世の果て』第一部(昭和十二年十月五日版函莊)、『野
分』(昭和十五年二月二十五日旗社)、『宗演禪師・禪學精髓』(昭
和十七年二月二十日高山書院「高山叢書」等。譯書に、エミール・ルド
イツと作『ナポレオン』全二冊(松室重行共譯、上巻・昭和十六年五
月二十一日、下巻・八月一日読書房)、同『人の子ー預言者イエス』
(昭和十七年五月十五日高山書院)、ボンセルス著『美しき印度』(昭
和十七年五月十六日大日本出版株式會社)、エミール・ルドイツと著
『天才と性格』(昭和十七年十一月一日白山社房)、同作『ビスマルク
一團の人』(中巻・昭和十八年二月十八日讀書房)、モーリス・ル
アーンズ、デヴィッド・ロス著『アメリカ人の性生活』(普及版・昭
和二十五年九月一日読書房)等。

